

# 日本食品化学学会 第16回 総会・学術大会 プログラム

日 時：2010年6月9日(水曜日)～6月10日(木曜日)

場 所：大阪国際交流センター (<http://www.ih-osaka.or.jp>)

〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目2-6

## 6月9日(水曜日) 総会および学術大会 (A会場：大ホール)

- 9:40～9:45 開 会 学会長挨拶
- 9:45～12:00 一般発表
- 12:10～13:00 ランチョンセミナー (A会場), 評議員会 (3階 会議室)
- 13:00～14:00 総 会 (理事長挨拶、事業報告、事業計画の承認、奨励賞・論文賞授与など)
- 14:00～14:05 次期学会長挨拶
- 14:05～14:25 奨励賞受賞者講演 座 長：堀 伸二郎 (関西医科大学)  
「qNMR を用いた有機化合物の絶対定量法の開発と実用化に関する研究」  
杉本 直樹 (国立医薬品食品衛生研究所)
- 14:25～15:05 学会長講演 座 長：米谷民雄 (静岡県立大学)  
「母乳から見た有機ハロゲン化学物質」  
堀 伸二郎 (関西医科大学)
- 15:05～16:05 特別講演 (1) 座 長：田中慶一 (大阪大谷大学)  
「食品による疾病予防とその評価」  
吉川 敏一 (京都府立医科大学大学院医学研究科教授)
- 16:05～16:45 特別講演 (2) 座 長：平山佳伸 (医薬品医療機器総合機構)  
「食品の安全・安心と規格基準」  
磯崎 正季子 (厚生労働省 医薬食品局 食品安全部 基準審査課課長補佐)

- 17:00～18:30 交 流 会 (2階 さくら)
- 18:30～20:00 ナイトミーティング (交流会に参加されなくても参加できます)
- 10:00～17:00 企業展示 (1階 ギャラリー)

## 6月10日(木曜日) 学術大会 (B会場：小ホール, C会場：2階会議室 C/D)

- 9:00～10:30 一般発表 (BおよびC会場)
- 10:30～12:00 特別セミナー (B会場)
- 12:10～13:00 ランチョンセミナー (BおよびC会場), 編集委員会 (3階 会議室)
- 13:00～14:00 技術セミナー (BおよびC会場)
- 14:00～16:15 一般発表 (BおよびC会場)
- 10:00～16:00 企業展示 (1階 ギャラリー)

● 学会長挨拶 6月9日(水) A会場:大ホール<1F>

9:40 堀 伸二郎(関西医科大学) 座長: 穂山 浩(国立医薬品食品衛生研究所)

● 一般発表 6月9日(水) A会場:大ホール<1F>

座長: 穂山 浩(国立医薬品食品衛生研究所) 9:45~10:45

A-1 抗菌性物質生産乳酸菌のスクリーニング

9:45 ○西村沙矢香、川崎彩、小林由佳、瀧井幸男(武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科)

A-2 柿果皮由来キチナーゼ

10:00 ○水田容子、矢野めぐむ、坂出祐子、辻本紗也佳、長池亜季、西村沙矢香、瀧井幸男  
(武庫川女子大学食物栄養学科)

A-3 未成年者飲酒予防の啓発を

10:15 ○小林玲香<sup>1</sup>、瀬川彩織<sup>1</sup>、藤本 寿々<sup>1</sup>、西村沙矢香<sup>2</sup>、瀧井幸男<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>武庫川女子大学附属高校、<sup>2</sup>武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科)

A-4 爪遺伝子診断法の紹介

10:30 ○清重未来<sup>1</sup>・楠田素子<sup>1</sup>・栗花落美佑<sup>1</sup>、藤本寿々<sup>1</sup>、西村沙矢香<sup>2</sup>、瀧井幸男<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>武庫川女子大学附属高等学校、<sup>2</sup>武庫川女子大学食物栄養学科)

座長: 但馬良一(サントリービジネスエキスパート株式会社) 10:45~11:30

A-5 ポリ塩化ビニル製玩具中の可塑剤調査

10:45 ○阿部 裕、山口未来、六鹿元雄、平原嘉親、河村葉子(国立医薬品食品衛生研究所)

A-6 ポリウレタン製品中のアミン類の分析

11:00 ○六鹿 元雄、山口 未来、平原 嘉親、河村 葉子(国立医薬品食品衛生研究所)

A-7 ヘッドスペース GC/MS によるポリスチレン製容器入り即席食品に関わる揮発性物質の分析

11:15 ○平原嘉親、山口未来、六鹿元雄、阿部 裕、河村葉子(国立医薬品食品衛生研究所)

座長: 平原嘉親(国立医薬品食品衛生研究所) 11:30~12:00

A-8 4種擬似溶媒による食品用器具の蒸発残留物量の検討

11:30 ○大野浩之<sup>1</sup>、鈴木昌子<sup>1</sup>、河村葉子<sup>2</sup>(<sup>1</sup>名古屋市衛生研究所、<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所)

A-9 食器洗浄機を用いたメラミン製品のメラミン及びホルムアルデヒドの溶出量調査

11:45 ○羽石奈穂子、金子令子、中里光男(東京都健康安全研究センター食品科学部食品添加物研究科)

● 一般発表 6月10日(木) B会場:小ホール<2F>

座長: 三橋隆夫(兵庫県立健康生活科学研究所) 9:00~9:45

B-1 西洋ハーブの有効性・安全性及び品質確保に関する研究(8) イチョウ葉製品の崩壊性について

9:00 ○袴塚高志<sup>1</sup>、高橋敏<sup>2</sup>、寺崎さち子<sup>2</sup>、横田洋一<sup>2</sup>、合田幸広<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所、<sup>2</sup>富山県薬事研究所)

B-2 イチョウ葉エキス中のフラボノイド類の網羅的分析

9:15 ○柿木康宏<sup>1</sup>、鴨脚毅<sup>1</sup>、袴塚高志<sup>2</sup>、合田幸広<sup>2</sup>、望月直樹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>アサヒビール株式会社、<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所)

B-3 照射食品の規制に関する調査・研究

9:30 ○亀谷宏美<sup>1</sup>、鶴飼光子<sup>2</sup>(<sup>1</sup>農研機構食品総合研究所、<sup>2</sup>北海道教育大学)

座長: 北田善三(畿央大学) 9:45~10:30

B-4 ローヤルゼリー含有健康食品の成分分析及び実態調査

9:45 ○赤松成基、林 幸子、福田秀行、岩浅敬由、三橋隆夫(兵庫県立健康生活科学研究所)

B-5 マツバウンラン(*Linaria canadensis* Dum.) の二次代謝成分

10:00 ○水落幸一<sup>1</sup>、田中隆<sup>2</sup>、河野功<sup>2</sup>、藤岡稔大<sup>3</sup>、吉村友希<sup>3</sup>、石丸幹二<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>佐賀大学農学部、<sup>2</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、<sup>3</sup>福岡大学薬学部)

B-6 大腸菌の MetC 欠損変異株による allyl mercaptan からの含硫アミノ酸誘導体の生産

10:15 ○西 拓哉<sup>1</sup>、松浦則義<sup>1</sup>、寺田周平<sup>2</sup>、荒木和美<sup>2</sup>(<sup>1</sup>永廣堂本店・開発、<sup>2</sup>東亜大院・医療生命科学専攻)

座長: 瀧井幸男(武庫川女子大学) 14:00~14:45

B-7 魚肉すり身およびその加工食品に含まれる甲殻類の実態調査

14:00 ○中村 厚<sup>1</sup>、酒井信夫<sup>1</sup>、川浦知子<sup>2</sup>、安達玲子<sup>1</sup>、穂山 浩<sup>1</sup>、手島玲子<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所 代謝生化学部、<sup>2</sup>(財)食品分析開発センター SUNATEC)

B-8 エビおよびカニの識別検出 PCR 法の特異性について

14:15 ○田口大夢<sup>1</sup>、渡辺 聡<sup>1</sup>、平尾宜司<sup>1</sup>、酒井信夫<sup>2</sup>、中村 厚<sup>2</sup>、安達玲子<sup>2</sup>、穂山 浩<sup>2</sup>、手島玲子<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>ハウス食品株式会社、<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所)

B-9 DNA チップを用いた遺伝子組換え食品の遺伝子非増幅検出法の検討

14:30 ○伊東 篤志<sup>1,2</sup>、田口 朋之<sup>2</sup>、和氣 仁志<sup>2</sup>、穂山 浩<sup>3</sup>、手島 玲子<sup>3</sup>、佐々木 伸大<sup>1</sup>、山田 晃世<sup>1</sup>、小関 良宏<sup>1</sup>(<sup>1</sup>東京農工大・院、<sup>2</sup>横河電機(株)、<sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所)

座長： 山崎裕康（神戸学院大学）14:45～15:30

- B-10 2D-DIGE 法による玄米 10 品種のプロテオーム解析  
14:45 ○中村里香、佐藤里絵、中村亮介、手島玲子（国立医薬品食品衛生研究所 代謝生化学部）
- B-11 食品由来成分によるエストロゲン受容体転写発現への影響  
15:00 ○岡本蒼土典<sup>1</sup>、安藤基純<sup>1</sup>、植田康次<sup>1</sup>、井藤千裕<sup>1</sup>、高田達之<sup>2</sup>、古川 宏<sup>1</sup>、小嶋仲夫<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>名城大学薬学部、<sup>2</sup>立命館大学薬学部）
- B-12 ED 治療薬類似化合物の PDE6 阻害活性について  
15:15 ○鎌倉浩之、最所和宏、合田幸広（国立医薬品食品衛生研究所）

座長： 吉光真人（大阪府公衆衛生研究所）15:30～16:15

- B-13 遺伝子組換えダイズ MON89788 定量分析法の開発及び妥当性確認  
15:30 ○高島令王奈<sup>1</sup>、大西真理<sup>2</sup>、小岩智宏<sup>3</sup>、布藤聡<sup>2</sup>、峯岸恭孝<sup>4</sup>、穂山浩<sup>5</sup>、古井聡<sup>1</sup>、橘田和美<sup>1</sup>（<sup>1</sup>独立行政法人 農業食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所、<sup>2</sup>株式会社ファスマック、<sup>3</sup>独立行政法人 農林水産消費安全技術センター、<sup>4</sup>株式会社ニッポンジーン、<sup>5</sup>国立医薬品食品衛生研究所）
- B-14 トマト含有加工食品中の未承認遺伝子組換えトマトの検知法の確立に向けて  
15:45 ○山田千尋<sup>1,2</sup>、中村公亮<sup>1</sup>、穂山浩<sup>1</sup>、高島令王奈<sup>3</sup>、北川麻美子<sup>4</sup>、橘田和美<sup>3</sup>、川上浩<sup>2</sup>、手島玲子<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所、<sup>2</sup> 共立女子大学大学院、<sup>3</sup>（独）農研機構 食品総合研究所、<sup>4</sup> カゴメ総合研究所）
- B-15 プライマー伸長反応を使用した遺伝子組換え大豆の発色定量法  
16:00 ○張替直輝<sup>1</sup>、穂山 浩<sup>2</sup>、近藤一成<sup>2</sup>、橘田和美<sup>3</sup>、手島玲子<sup>2</sup>、吉田雄三<sup>1</sup>（<sup>1</sup>武庫川女子大学薬学部、<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所、<sup>3</sup>独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所）

● 一般発表 6月10日（木）、C会場：会議室 C/D <2F>

座長： 藤田和弘（日本食品分析センター）9:00～10:30

- C-1 HPLC/DPPH ラジカル消去法及び高速向流クロマトグラフィー（HSCCC）を用いたアントシアニン系色素中の  
9:00 抗酸化成分の効率的な単離精製  
○馬場 英里香<sup>1</sup>、服部 靖子<sup>2</sup>、井之上 浩一<sup>1</sup>、日野 知証<sup>1,2</sup>、岡 尚男<sup>1,2</sup>  
（<sup>1</sup>金城学院大薬<sup>2</sup>金城学院大院）
- C-2 高速向流クロマトグラフィー質量分析法による動物用医薬品構成成分の効率的分離精製法  
9:15 ○服部 靖子<sup>1</sup>、井之上 浩一<sup>2</sup>、日野 知証<sup>2</sup>、岡 尚男<sup>1,2</sup>  
（<sup>1</sup>金城学院大学大学院人間生活学研究科、<sup>2</sup>金城学院大学薬学部）
- C-3 糖由来の変化生成物 Dihydropyrazine 類の生体への影響 (III)  
9:30 ○山口忠敏（崇城大学）

座長： 合田幸広（国立医薬品食品衛生研究所）9:45～10:30

- C-4 冷凍および冷蔵食品の温度上昇警告用インディケータの開発  
9:45 ○福澤朋<sup>1</sup>、木暮秀則<sup>2</sup>、一色賢司<sup>3</sup>  
（<sup>1</sup>（財）食品環境検査協会、<sup>2</sup>大成ラミック株式会社、<sup>3</sup>北海道大学大学院水産科学研究院）
- C-5 食用色素を利用した冷蔵食品向け温度管理インディケータの開発  
10:00 ○村上 喜恵美、一色 賢司（北海道大学大学院水産科学研究院）
- C-6 食品添加物が水産練り製品価格にもたらす影響—ヘドニック・アプローチによる分析—  
10:15 ○大石太郎<sup>1</sup>、有路昌彦<sup>2</sup>、高原淳志<sup>1</sup>、大南絢一<sup>1</sup>、北山雅也<sup>3</sup>、本多純哉<sup>3</sup>、荒井祥<sup>3</sup>  
（<sup>1</sup>株式会社アミタ持続可能経済研究所、<sup>2</sup>近畿大学農学部水産学科、<sup>3</sup>上野製菓株式会社）

座長： 望月直樹（アサヒビール株式会社）14:00～14:45

- C-7 食品の異臭分析における SPME-GC/MS 及び多変量解析技術の活用  
14:00 ○中村貞夫<sup>1</sup>、瀧川義澄<sup>1</sup>、上田泰人<sup>2</sup>（<sup>1</sup>アジレント・テクノロジー、<sup>2</sup>神戸市環境保健研究所）
- C-8 LC/MS-MS 及び LC/TOF-MS を用いた食用油中グリシドールエステルの分析法  
14:15 ○滝埜昌彦・澤田浩和（アジレント・テクノロジー株式会社）
- C-9 脂溶性天然着色料中の残留溶媒分析に関する研究  
14:30 ○須子慎一郎、齋藤大祐、新井雅史、川岸昇一、森本隆司、伊藤澄夫（三栄源エフ・エフ・アイ株式会社）

座長： 滝澤和宏（日本冷凍食品検査協会）14:45～15:30

- C-10 改良デュマ法を用いた食品添加物中の窒素および蛋白質の定量  
14:45 ○飯田直樹、竹田久美子、川岸昇一、森本隆司、伊藤澄夫（三栄源エフ・エフ・アイ株式会社）
- C-11 ヒドロキシプロリンを指標とした乳飲料中の乳蛋白量偽装物の混入識別法検討  
15:00 ○羅 穎青、裘 佳君、許斐 衛、松木宏晃（三得利（中国）投資有限公司品質保証中心）
- C-12 人とペットと一緒に食べられる食品のエネルギー評価に向けたポンプカロリー利用の検討  
15:15 ○山崎浩太郎、楠山秀樹、飯田誠一、永田秀明、片桐秀樹、神部武重（財団法人 日本食品分析センター）

座長： 上田泰人（神戸市環境保健研究所）15:30～16:15

- C-13 QuEChERS 法を応用したカビ毒一斉分析法の開発  
15:30 ○田村昌義、柿木充史、宇山敦生、望月直樹（アサヒビール株式会社）
- C-14 LC-MS による乳中のベンズイミダゾール系寄生虫駆除剤の分析法  
15:45 ○北野美穂、松田高博、成相舞子、畑 寛子、伊藤裕信、藤田和弘（財団法人 日本食品分析センター）
- C-15 PVPP 固相カラムを用いた茶葉中の残留農薬一斉分析法の検討  
16:00 ○田中嘉晴、川岸昇一、森本隆司、伊藤澄夫、堀 伸二郎（三栄源エフ・エフ・アイ株式会社）

**§ ナイトミーティング** (6月9日 18:30~20:00, 2階会議室 C/D, 3階会議室1/2, 3/4)

**(1) 器具・容器包装【司会: 但馬良一(サントリービジネスエキスパート株式会社)】**

- ①「過マンガン酸カリウム消費量とTOCの関係」大野 浩之(名古屋市衛生研究所)
- ②「セミカルバジドを例とした規格基準の無い溶出物質についての対応」六鹿 元雄(国立医薬品食品衛生研究所)
- ③「規格基準に無い物質の溶出とその考え方」中田 滝子(サントリービジネスエキスパート株式会社)
- ④「HS-GC/MSによるPS製容器入り即席食品に関わる揮発成分の分析」平原 嘉親(国立医薬品食品衛生研究所)
- ⑤「PVC製玩具中の可塑剤調査」阿部 裕(国立医薬品食品衛生研究所)

**(2) 食品の機能性評価【司会: 藤田和弘(日本食品分析センター彩都研究所)】**

- ①「バイオマーカーにできること-食品素材開発への応用-」大木 誠(株式会社バイオマーカーサイエンス)
- ②「オミックスからのアプローチによる食品の機能性評価」青 志津男(ヒューマン・メタボローム・テクノロジー株式会社)
- ③「培養細胞を用いた食品の機能性評価の実際」山口 昭弘(財団法人 日本食品分析センター 彩都研究所)

**(3) 食品の毒性評価とその応用【司会: 林 新茂(三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)】**

- ①「動物モデルを用いたヒト眼科疾患の予防治療法への応用」義澤 克彦(関西医科大学医学部病理第二講座)
- ②「食品によるがんの化学予防に関する知見」鰐淵 英機(大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学)

**§ 特別セミナー 「メタボロミクスから見る食品化学」【司会: 瀧川義澄(アジレント・テクノロジー株式会社)】**

- ①「機能性食品の開発へのバイオマーカーの応用」  
大木 誠(株式会社バイオマーカーサイエンス 解析センター長)
- ②「メタボロミクスによる機能性食品の有効性評価」  
大橋由明(ヒューマン・メタボローム・テクノロジー株式会社, 慶應義塾大学環境情報学部・先端生命科学研究所)

**§ ランチョンセミナー**

- ① アジレント・テクノロジー株式会社 (6月9日 12:10~13:00, 大ホール)  
「ポリフェノールなどの食品の機能性成分の実データを解析デモンストレーション  
~赤ワインの多変量解析による、品種分類および機能性成分の探索と同定~」
- ② 株式会社島津製作所 (6月10日 12:10~13:00, 小ホール)  
「アミノ酸分析の最新アプリケーション(HPLC,GCMS)と新型蛍光検出器のご紹介」
- ③ サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 (6月10日 12:10~13:00, 会議室 C/D)  
「同位体比分析による食品の産地・原材料等の判定技術」

**§ 技術セミナー**

- ① 株式会社パーキンエルマージャパン (6月10日 13:00~14:00, 2階 小ホール)  
「食品分析における適切な前処理と測定方法」
- ② 西川計測株式会社 (6月10日 13:00~14:00, 2階 会議室 C/D)  
「一歩抜け出す! 香気分析の最新アプローチ手法!」  
<分離・検出技術から、ソフト・データベースでの解析まで>

**<企業展示> (6月9日 10:00~17:00, 6月10日 10:00~16:00, 1階 ギャラリー)**

株式会社アイステイサイエンス,	アジレント・テクノロジー株式会社,	インタクト株式会社,
株式会社エービー・サイエックス,	エス・ジー・イー・ジャパン株式会社,	大塚製薬株式会社,
金陵電機株式会社,	ゲステル株式会社,	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社,
株式会社島津製作所,	株式会社住化分析センター,	西川計測株式会社,
日本ダイオネクス株式会社,	株式会社パーキンエルマージャパン,	株式会社バイオマーカーサイエンス,
林純薬工業株式会社,	安井器械株式会社,	ヒューマン・メタボローム・テクノロジー株式会社,
和光純薬工業株式会社,	ヴェオリア・ウォーター・ソリューション&テクノロジー株式会社	

**<参加費用・申込方法>**

総会・学術大会: 会員4,000円, 非会員6,000円, 学生2,000円

交流会: 6,000円

Web上 (<https://sec11.alpha-1t.net/jsfcs.org/contact/index.html>) の登録フォームから必要事項をご記入の上, お申し込みください。参加費は当日会場でお納め下さい。

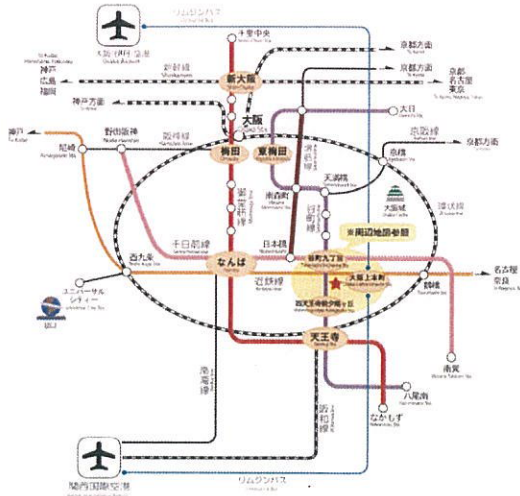
当日登録(参加費同額)も可能ですが、できるだけ事前登録にご協力ください。

## 会場案内図

### 大阪国際交流センター

Tel. 06-6773-8989 Fax. 06-6773-8421

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6



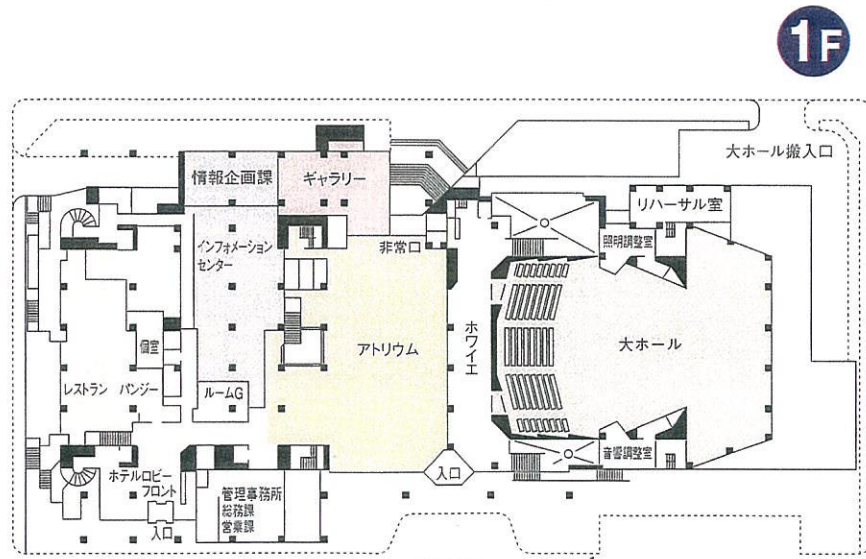
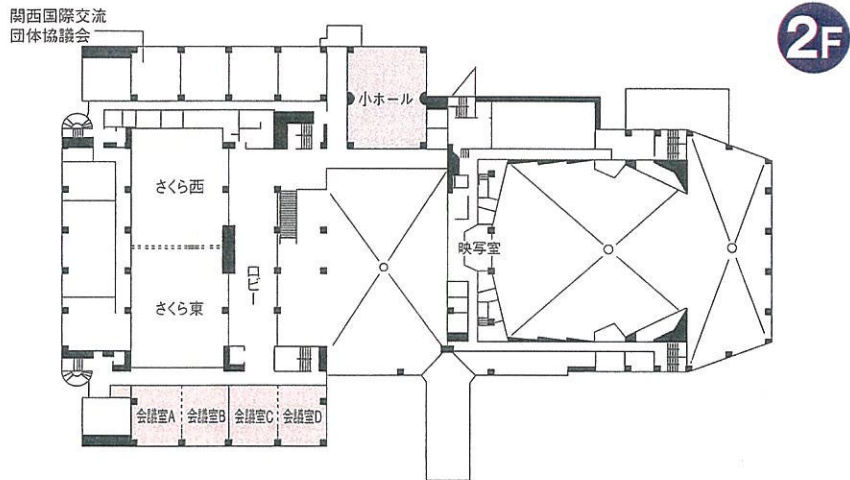
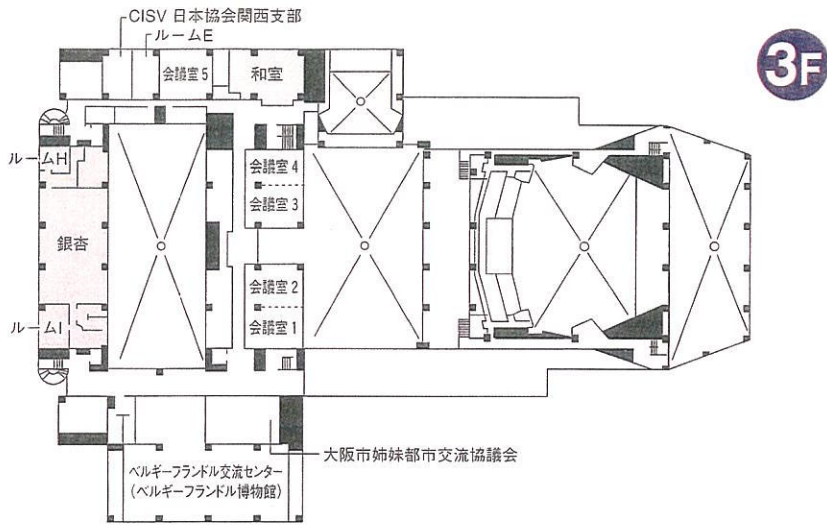
- 大阪方面から……地下鉄谷町線「東梅田」より「谷町九丁目」下車
- 新大阪駅から……地下鉄御堂筋線「なんば」で千日前線のりかえ「谷町九丁目」下車
- 天王寺方面から……地下鉄谷町線「天王寺」より「四天王寺前夕陽ヶ丘」下車  
「あべの橋」発「天満橋方面行きバス(101号)」または  
「上本町六丁目方面行きバス(62号)」で「上本町八丁目」下車  
上本町八丁目バス停から徒歩1分
- 大阪伊丹空港から…「近鉄上本町行き」リムジンバスで約 35 分
- 関西国際空港から…「近鉄上本町行き」リムジンバスで約 55 分

## お問い合わせ

〒561-8588 大阪府豊中市三和町1丁目 1-11 三栄源エフ・エフ・アイ株式会社  
第 16 回総会・学術大会事務局 伊藤澄夫、森本隆司 E-mail: [16th-ec@jsfcs.org](mailto:16th-ec@jsfcs.org)  
TEL 06-6202-3754



# 館内案内図



※センター南側に専用駐車場がございます。(70台 100円/20分)